

MANABITAMI

マナビタミ2

うちの子に合う学び場って

インクルーシブ教育の実現をめざして



一人一人が輝くために…

伊丹市では、どの子も分かる喜び、できた喜びを味わえる教育をめざして、インクルーシブ教育の取り組みをすすめています。障がいの有無、民族の違い、性別の違い、宗教の違い…。さまざまな違いがあっても、その違いを認めつつ、お互いを大切に、助け合える社会をめざして、一人一人を大切に育てていきたいと考えています。

共に学び、共に育つ教育…

インクルーシブ教育は、障がいのある人や社会的な少数派といわれる一部の人だけにメリットのあるものでしょうか？

障がいがあってもなくても、自分一人でがんばるのではなく、周囲の人の理解や手助け、社会の仕組みがあれば、その人の可能性はぐんと広がります。

近くに困っている人がいたときに、自分には何ができるか考える。そんな思いやりの心を持ち、自分のことも、自分以外の人のこと大切にする子どもを育てていきます。

「共に学び、共に育つ」。それが、インクルーシブ教育のめざす形です。

特別支援教育の充実

障がいのある子どもや、学習や対人関係、コミュニケーション、社会性などが苦手な子どもについて、必要な指導や支援を行います。特別支援教育は、特別支援学級や特別支援学校だけでなく、特別な支援を必要とする子どもが在籍する全ての学校において実施されるものです。



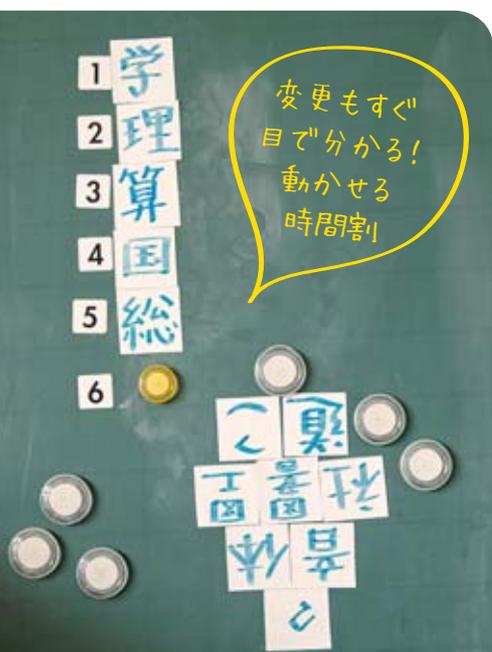
教育のユニバーサルデザイン化

ユニバーサルデザインとは、「できるだけ多くの人利用可能であるデザイン」のことです。

特別支援教育では、障がいのある、または学びにくさのある子どもたちに、分かりやすい工夫、参加しやすい配慮、力を発揮するための支援などを行います。そうした工夫を行うことが、実はクラスの多くの子どもにとって、分かりやすく効果的であることが分かってきました。

「説明や指示は分かりやすいことばで伝える。」「ことばだけでなく、実物や写真、図、絵など、見て分かりやすい工夫をする。」「何のためにするのか、何をどのようにするか、など見通しが持てるようにする。」などがその例です。

こうした、授業づくりやクラスづくりの工夫を行うことが、教育のユニバーサルデザイン化です。



多様で連続性のある学びの場

多様な教育的ニーズのある子どもに対して、その時点で必要な指導・支援が行える多様な学びの場を提供できるよう取り組んでいます。

幼稚園・保育所(園)・こども園

幼稚園ではチューリップ学級、保育所(園)・こども園では統合保育により、きめ細やかな個に応じた支援を行っています。

小学校・中学校

✓ 通常学級

学級担任が授業や生活指導を行います。

✓ 通常学級で専門家の助言を受ける

通常学級で学級担任が専門家のアドバイスを受け、授業や生活指導を行います。

✓ 通常学級で専門的スタッフの支援を受ける

学級担任による指導と合わせて、支援員などの支援を受けます。

✓ 特別支援学級

特別支援学級担任が授業や生活指導を行います。1クラスの定員は8人までです。子どもさんの発達や障害の状況に応じて、通常学級の朝の会、帰りの会、給食、掃除の時間や、教科等で、交流学习を行います。

特別支援学校

特別支援学校では、子どもさんの障害や発達の状況に合わせた教育を行えるよう、施設・設備・教材・人材等が整えられています。また、専門性を備えた教員による、少人数指導を行っています。

伊丹市内には、市立伊丹特別支援学校(肢体不自由)、県立こやの里特別支援学校(知的障害。自閉症・情緒障害を含む)、県立阪神昆陽特別支援学校(職業科・高等部のみ)があります。また、県下には視覚障害、聴覚障害、病弱を対象とする特別支援学校があります。詳しくは、兵庫県教育委員会のホームページをご覧ください。伊丹市教育委員会事務局(学校指導課780-3534)まで、お問い合わせください。

伊丹市では、安心して豊かな学校生活を送りお子さんが言葉や心身の発達の状態や能力に応じた適切な教育を受け、安心して豊かな学校生活を送ることができるよう、小・中学校入学時に、必要に応じて就学相談を行います。



就学相談って？

特別な支援や配慮が必要と考えられるお子さんとその保護者を対象に、就学についての教育相談を実施し、お子さんの就学先(小・中学校通常学級・特別支援学級・特別支援学校)について相談し決定していきます。

就学相談の手順

小学校1年生
になるよ！

お子さんの在籍している幼稚園・保育所(園)・こども園で、就学先の相談をします。

就学相談を受けることになったら

教育支援委員がお子さんの幼稚園・保育所(園)・こども園を訪問し、お子さんの様子を把握します。

教育支援員が、訪問の際に把握したお子さんの様子を踏まえて、お子さん、保護者、幼稚園・保育所(園)・こども園の担任の先生と面談し、就学先について相談をします。

教育支援委員会が、就学先を総合的に判断し、その結果を、幼稚園・保育所(園)・こども園を通じて保護者にお伝えします。

保護者の意見と教育支援委員会の結果が異なる場合には、さらに教育相談を行い、就学先を決定します。

就学相談の手順

中学校1年生
になるよ！

お子さんの在籍している小学校・特別支援学校で就学先の相談をします。

就学相談を受けることになったら

教育支援委員が必要に応じてお子さんの小学校・特別支援学校を訪問し、お子さんの様子を把握します。

教育支援委員会が、就学先を総合的に判断し、その結果を、中学校・特別支援学校を通じて保護者にお伝えします。

保護者の意見と教育支援委員会の結果が異なる場合には、さらに教育相談を行い、就学先を決定します。



中学校卒業後の進路に向けて！

お子さんの状況に応じて、各中学校・特別支援学校で進路相談を行います。(お子さんが在籍する中学校・特別支援学校にご相談ください。)

こんなことで気になることは ありませんか？

幼児

- 友だちと関わらず、一人遊びばかりする
- ことばが少し遅い、ことばがなかなか増えない
- トイレや身支度などの生活習慣が身につけにくい
- 極端な偏食がある
- じっとしていられず、すぐにフラフラと立ち歩いてしまう
- はじめてのことやいつもと違うことが苦手

小学生

- 友だち関係が苦手でトラブルが多い
- 相手にとって失礼なことや相手が傷つくことを言うてしまう
- 人から注意されるとかっとなりやすい
- じっとしていることが苦手、落ち着きがない
- 片づけが苦手、忘れ物が多い
- 読み書きや数の理解、計算が苦手

中学生

- 友だちづきあいが苦手、周囲と関わろうとしない、マイペースで生活する
- 相手にとって失礼なことや相手が傷つくことを言うてしまう
- カッとなって、友だちや兄弟を叩いてしまう
- いつもイライラしている
- 授業にも部活にもやる気が出ない
- 整理整頓が苦手
- 読み書きが苦手、漢字が覚えられない
- 計算をするのにとても時間がかかる

周りの人とうまく関われなかったり、じっと座って授業を受けられなかったり、読み書きが苦手だったり…。本当に困っているのはこうした子どもたち本人です。そんな子どもたち一人一人に応じた適切な支援を受けられる学びの場があれば、「わかる楽しさ」や「できた喜び」を感じながら、みんなと一緒に楽しい集団生活を送ることができます。

伊丹市内には、子育てに関する悩みを

相談できる機関が様々あります。

一人で思い悩まず一度電話してみませんか？



子育て支援センター

未就学の子どもとその保護者のための
遊び場「むっくむっくルーム」や
電話・面談での子育てに関する相談

📅 月～土／9:30～16:30
☎ 771-1152 FAX 772-4560
🏠 「いたみいきいきプラザ」1階

健康政策課

すくすく育児相談

予約
不要

乳幼児の子育てに関する面接相談
保健師、栄養士など

📅 月／13:00～16:00(受付15:30まで)
☎ 784-8034
🏠 伊丹市立保健センター

指定障害児相談支援事業者
指定特定相談支援事業者

たんぽぽ

発達上の悩みに関する相談やサービスの
紹介・こどもへの早期療育(発達支援)

☎ 784-8128

こども家庭課

家庭児童相談室

一人親家庭や子育てのさまざまな悩み、
心配ごとの相談

☎ 780-3518
🏠 伊丹市役所4階

伊丹市立総合教育センター 教育相談

- 幼稚園、学校に行くのを嫌がる
- 友達と遊べない
- 情緒が不安定である
- 落ち着きがない
- 勉強が遅れがちである
- 発音が気になる
- 発達が気になる等の相談

電話相談 ☎ 772-6171

要予約 面接相談 ☎ 780-2484

📅 月～金／9:00～18:00
土／9:00～17:00
🏠 伊丹市総合教育センター4階

いたみ健康・ 医療相談ダイヤル24

こどもの医療や健康に関する相談
医師・看護師

☎ 0120-783-990

